

# おぎ だより

杉並区立井荻小学校

平成25年8月28日発行

No.541

## 「やる気」を育てる3つのこと

校長 梅津 典子

子どもたちの元気な声とともに、2学期が今日から始まりました。夏休み中に大きな事故の連絡がなく安堵するとともに、ご家庭での充実した夏休みを過ごした様子が子どもたち一人一人の顔から伺えます。今年の夏はことのほか暑さが厳しく、国内最高気温41度を記録しましたが、この記録的な暑さは日本だけでなく、ヨーロッパや他のアジア諸国からも猛暑の知らせが届き、暑さ対策に大変だったようです。

この夏休みに子どもたちも多くの体験をしたことと思います。私は、国立科学博物館で行われている「深海」展に行ってきました。水深何千メートルもの世界に広がる未知の世界を潜水調査船「しんかい6500」などで調査した内容をまとめたものです。水深200メートルから光の届かない暗闇の世界。水圧は高く、水温が低い過酷な環境の中でも生物たちが生きるために様々な適応をしてきたことが分かります。5メートルものダイオウイカの標本や映像は圧巻ですが、深海に生きる様々な生物たちの説明に目を輝かせている子どもたちの姿が印象的でした。たくさんの説明より、実際の標本を見たり、本物の模型を見たりすることで、子どもたちの知りたい、調べたいというやる気は高まるのだと感じました。

『水辺の馬』という言葉があります。「馬を水辺まで連れて行くことはできるが、馬自身がその気にならない限り、その馬に水を飲ませることはできない」という意味です。“馬”を“子ども”に置き換えると、大人が学習する場を用意し、その場まで子どもを連れていくことはできるが、子どもが学習する気にならなければ、学んだことを身に付けさせることは

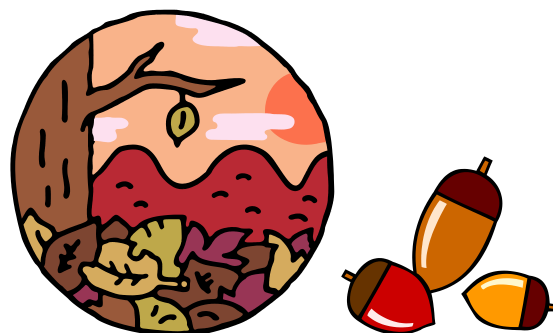
きない。という意味になります。“やる気”を子どもにもたせることはとても難しいことです。しかし、「子どものやる気をいかに引き出し、どう持続させていくことができるか」は、教育の最も根幹をなす大目標ですので、私たちの『総意と創意』で「やる気をもった子」を育てていきたいと考えています。

さて、「やる気をもった子」に育てるためには、次のことが大切だと考えています。

- ①時間を制約しないで保障し、本人の興味・関心のあることを夢中になって続けさせること
- ②「芸術作品、本、魅力のある人、自然との触れ合い」など、本物との出会いをさせたりあこがれをもたせたりすること
- ③失敗は成功のもと、といったプラス思考で挑戦させ、何か一つでいいので自分への自信とプライドを持たせること

以上のことに取り組むことで、「自分から何かをやってみようとする気持ち」を育て、子どもたちに「やる気」を育てていきたいです。

2学期もご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



## 荻中生のおはなしのへや

～小中一貫教育の取り組みとして～

副校長 小谷 恒司

井荻小学校の特色ある教育活動のひとつに読書活動があります。学校支援本部が発足する前から、読み聞かせのボランティアの方やお話会のボランティアの方がゲストティーチャーとして、子どもたちにたくさんのお話を聞かせてくださいました。その活動は学校支援本部に受け継がれ、学校司書が配属された現在も続いています。



3年前、読書週間のイベント企画中に「様々な場面で大人の読み聞かせを聞く機会が多いが、身近な中学生がお話をしてくれたら、もっと興味をもってもらえるのではないか。」という思いから実現したのが、「荻中生のおはなしのへや」です。荻窪中学校の担当の方も厳しい日程を調整してくださり、第1回目は昼休みを使って行われることになりました。井荻小の図書室、家庭科室、コンピュータ室でそれぞれお話を同時展開。子どもたちはメニューを選ぶようにお話を選んで聞くという今までにないお話会です。当日は大勢の子どもで部屋があふれるほどでした。小学生は、中学生を憧れのまなざしで眺めながら嬉しそうに周りを囲んだり、まとわりついたりする姿も見られました。

翌年以降も「読み手と聞き手が一緒になってお話の世界をつくること」を目標に、小・中学校の先生、学校司書、ボランティアが互いに課題や反省を率直に出し合い、適正な規模、室内の環境や配置、時間配分、司会の言葉に至るまで、試行錯誤を繰り返してきました。今年も、各学期に1回、年3回予定しています。

7月に行われた今年度の第1回目は、継続的に見守ってくださっているボランティアさんも、「今までで一番良かった。」と言っていたほどの、一体感のある楽しい読み聞かせでした。数年前、中学生の読み聞かせを聞いていた児童が、今度は、制服姿で誇らしげに読み聞かせをしている姿に、時の流れと小学校から中学校へのつながりを感じました。今後はさらに日常的な交流ができるよう取り組んでいけたらと思います。



### 工事終了のお知らせ

皆様に大変ご迷惑をかけた雨水桝敷設工事が無事に終了しました。排水もよくなり、大水対策に役立ってくれると思います。工事に伴い、遊具を新設したり、校庭に電灯をつけたりしました。

校庭の状態を安定させるため、9月中はスパイクやハイヒールでの使用はご遠慮ください。

# 外国語活動

外国語担当 澁谷あゆみ・大沼文恵

夏休みに、荻窪中学校・桃井第三小学校・井荻小学校の三校の教職員が集まり、「小中一貫教育」について話し合う研修会がありました。私は「英語部会」に入り、三校の英語担当の先生方と現状について情報交換をしました。そこで、荻窪中学の英語の先生からこんなお話がありました。「昨年の中1から、生徒たちが変わったなど感じるようになった。授業中に指名した時、自分の席で答えるかと思ったら、黒板の前まで出てきて堂々と説明を始める生徒が出てきた。」英語を話すこと、発表することに自信をもって入学してくるようになったとのことでした。

杉並区内の小学校では、低学年が年間5時間、中学年が10時間、高学年が35時間、外国語活動の授業が入っています。低学年や中学年は毎回楽しみにしていて、元気よく取り組みますが、高学年になると恥ずかしさが出てきます。そんな高学年に対しても、日本人講師の先生は、知らず知らずのうちに夢中になるようなアクティビティを取り入れた授業を計画してきてくださいます。中でも、私が驚いたのは、全員が英語のスピーチをする課題です。自分の好きな国を選び、その国の料理を紹介したり、自分ができるスポーツの紹介をしたり、自分の将来の夢を紹介したりするのです。英語のせりふを必死で覚え、緊張してガチガチになりながらスピーチしていますが、やり終えたときの達成感あふれた表情は素敵です。こうして英語でみんなの前でスピーチする機会を多く設定してきたことが、前述のような中学の先生を驚かせるようなことへとつながっていたのだとしたら、うれしいです。



学生時代の多国籍のクラスメイト達とのディスカッションの場面でのことです。誰からともなく自国の象徴的な文化について話し始め、それについて議論をし始めました。そのとき私は、日本の文化について問われても、当たり障りのない話しかできなかったことを今でも覚えています。それについて語るほどの知識、そして自分の意見をもっていなかったということに気付かされました。

海外に出ると、話せない、反応できない日本人に対して、世界の人々があきれている場面を目にします。その度に、これから海外へ出ていく子どもたちには、こんな思いをさせたくはないと思うのです。あくまでも英語はコミュニケーションとしてのツールであり、そのツールを使って何を語るかは自分次第なのだと思ってもって実感しました。外国語の習得は、目的ではなく、あくまでも手段です。自分の考えをもち、伝えられる日本人になってほしいと強く思います。

## もっとからだを動かし体（たい）！！

体力向上委員会 山口 真

今年も、体力向上委員会では、子どもたちの体力向上を目指した活動に取り組んでいます。その一つが、毎週火曜日の中休みに行っている【井荻チャレンジタイム】です。中休みになると、校内の軽快な音楽にのって、元気よく全校児童が校庭に出てきます。井荻サーキットやドッジボール、長縄で校庭が使えない時は、体力向上委員会で考案した「いおぎ体操」を行います。また、児童で組織する運動委員会では、体力向上の取り組みとしてクラス対抗ドッジボール大会を行いました。初めて取り組んだこともあり、各クラスで大変盛り上がりました。

日々の積み重ねが、子どもたちの体力増進と、心身ともに健康な体の育成につながっていくと考えます。これからも、子どもたちの「もっとからだを動かしたい！」という欲求に応え、様々な取り組みを考えたいと思います。ぜひ、ご家庭でも親子で運動に取り組む機会を作ってみてください。

# 8・9月の行事予定

28	水	始業式 大掃除
29	木	給食開始 5時間授業
30	金	専科授業開始 川の清掃活動(6年)
31	土	
1	日	
2	月	委員会 計測6年 生活リズム表始 夏休み作品展始 校庭南門使用開始
3	火	道徳授業地区公開講座(1~3年:5校時) 計測5年 保護者会(1~3年)
4	水	計測4年
5	木	道徳授業地区公開講座(4~6年:5校時) 計測3年 保護者会(4~6年)
6	金	計測2年 演劇教室・川の活動(4年) 生活リズム表終 夏休み作品展終
7	土	土曜クラブ(囲碁・「速く走るコツ教えます!」)
8	日	
9	月	計測1年 クラブ活動 学校見学始
10	火	安全指導 4時間授業(研究授業のため)
11	水	水泳指導終 学校説明会(10:30~特活室)
12	木	音楽集会 虫取り(1・2年) ヤゴいかだづくり(3年)
13	金	避難訓練 学校見学終
14	土	オープンスクール(新1年 9:00~10:50) 土曜クラブ(囲碁・チャレンジキッズ)
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	運動会係打ち合わせ①(5・6年)
18	水	4時間授業(研究授業のため)
19	木	体育朝会 運動会全体練習① お月見会
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	運動会係打ち合わせ②(5・6年)
25	水	体育朝会
26	木	体育朝会 運動会全体練習②
27	金	運動会前日準備
28	土	運動会
29	日	運動会予備日
30	月	運動会振替休業日

## 9月の生活目標

### 「あいさつ名人、発言名人になろう」

生活指導部 栗原 慎太郎

「あかるく」「いつも」「さきに」「つづけて」の頭文字を左から順につなげるとあいさつになることを、2年前のこの欄に書かせていただきました。

また、ご家庭でも、「おはよう」「行ってきます」「いただきます」などのあいさつが、しっかりとできるように声かけをされていることが、子どもたちとの会話から感じられます。ありがとうございます。

あいさつをすることを積み重ねることで、あいさつをすることが習慣になってきたのだと思います。

あいさつ名人になれば、場面や状況に応じた発言を、声の大きさを意識しながらできるようになると私は考えます。このような良い習慣を続け、有意義な学校生活を送ってほしいと思います。

## 夏休み作品展のお知らせ

本校では、子どもたちが取り組んだ自由研究作品を、一堂に展示しています。毎年、工夫を凝らした作品が並んでいます。ぜひ、ご覧ください。

**期間：9月2日(月)～9月6日(金)**

**開放時間：9:00～16:30**

**場所：特活室**

☆ご来校の際は、スリッパ等の履物をご持参の上、受付名簿にご記名ください。

## 新しい先生の紹介

この度、安井政子先生が退職しました。それに伴い、丸山裕香先生が5年2組の担任として着任します。

また、3年1組担任の工藤尚子先生が産休に入りました。それに伴い、重原由紀先生が3年1組の担任として着任します。よろしくお願いたします。

